

One Osaka!
大阪維新の会
おおさかいしんのかい

めざせ! One大阪
ISHIN TIMES
維新タイムズ
Vol.3
2012

編集・発行=大阪維新の会大阪府議会議員団
<http://osaka-ishin.jp/>
〒540-8570
大阪市中央区大手前
2丁目1番22号(大阪府庁内)
TEL (06) 6946-5390
FAX (06) 6946-5391



大阪維新の会 大阪府議会議員
永藤英機
ながふじひでき

世界から大阪に――

大阪府議会の9月定例会が平成23年9月20日から12月21日まで開催されました。
大阪維新の会・大阪府議会議員団の永藤英機議員は10月4日の本会議にて一般質問に立ち、「世界から大阪にヒト・モノ・カネを呼び込む観光戦略」について橋下知事並びに関係理事者と議論を交わしました。質問と答弁の概要は次のとおりです。

百舌鳥・古市古墳群を世界遺産に！



〈永藤議員〉
Q. 百舌鳥・古市古墳群が世界遺産に登録されることになれば海外から多くの観光客が訪れることが見込まれ、大阪にとって大きなチャンスと考えられる。一方で、世界遺産は本来「観光ツール」としてではなく、先人たちの貴重な遺産を国や地域を挙げて守っていこうという「保護」を目的とするもの。遺産の保護と観光客の受入を両立するためには地元住民の理解と協力が不可欠であり、大阪府は地元の堺市・羽曳野市・藤井寺としっかり連携して取り組んでいくべきと考えるがどうか。

〈府民文化部長〉

A. 大阪府は地元3市が統一的な考え方で資産を保護・保全できるよう、専門家や文化庁などの関係機関と都市計画にかかる調整を図るなど、コーディネーターとしての役割を果たしている。今後はさらに、民間団体を加えた協議会を設置し、府と地元市と民間とともに、アクセスやサイン、周遊ルートの設定など資産の保護・保全に配慮した来訪者の受け入れについて検討していく。

〈永藤議員〉

Q. 世界遺産の登録には地元の意識向上や府民の機運の醸成が欠かせないが、どのように府民や地元市の気運を高めていくのか。

〈橋下知事〉

A. 歴史・文化資源が豊富な近畿2府4県で世界遺産がないのは大阪府だけ。何としても大阪に世界遺産を実現したい。そのためには、地元住民はもちろんのこと府民に「百舌鳥・古市古墳群を世界文化遺産にしたい、将来にわたって守り受け継いでいきたい」と思ってもらえることが大事。登録に向けた機運を醸成していくため、国際シンポジウムを開催するとともに、多くの府民が集まる場で登録に向けた発信をしていく。

■ 一般質問の全内容が大阪府議会のホームページよりご覧になれます。

<http://www.gikai-web.jp/dvl-osakahu>

(平成23年9月定例会本会議 10月4日 永藤英機)

永藤英機 プロフィール

昭和51年7月13日生まれ(35歳)。
大阪府立大学経済学部卒業、コンピューター会社にてSEとして勤務、コンサルティング会社設立を経て「大好きな大阪を立て直して日本再生に繋がりたい」との思いから平成23年4月の大阪府議会議員選挙に出馬。19538票をいただき初当選。

統合型リゾート(IR)を大阪に！

〈永藤議員〉

Q. 大阪府はカジノ、ホテル、ショッピングモール、レストラン、劇場、展示場などが一体となった複合的なリゾート施設(IR)の誘致を目指すということだが、カジノは既に世界中に存在している。大阪に完成したとして本当に外国人観光客の増加に繋がるのか。

〈橋下知事〉

A. 一時滞在でも外国人に日本に、特に大阪・関西に来てもらって消費をしてもらうことが非常に重要。昨年2施設がオープンしたシンガポールでのIR効果は観光客が前年比21%増、観光収入が49%増と目を見張るものがある。また、マカオではひとつの施設で直接雇用が7000人生まれており、成長戦略の実行と同時に雇用の創出にも繋がると考える。



〈永藤議員〉

Q. IRの誘致にあたっては、施設の建設費用や運営形態について、大阪府が行うのか、それとも民間事業者が自ら建設して運営も行うのかによって大阪府の負担にも大きな差があると思われるがどうか。

〈府民文化部長〉

A. マカオ、シンガポール、ラスベガスに見られるように海外では民間が主体となってIRの建設・運営を行って成功を収めている。「国際エンターテインメント都市・大阪」のシンボルとなる他地域を圧倒する魅力を創出するためには、民間のノウハウや資金による建設・運営が不可欠。

まとめ

少子化・高齢化によって労働力人口の減少が予想されるこれからの日本の状況を考えると、今後は国内だけではなく海外からもヒト・モノ・カネを呼び込む取り組みが必要です。今回の一般質問で扱ったテーマはいずれも、大阪の持てる力を最大限発揮するためのツールと成り得るものです。大阪は今、地方から日本を変える旗手として全国から大きな注目を集めています。大阪の未来のために、永藤英機はこれからも覚悟と責任感を持って取り組んでまいります。

府政に関する相談やお問合せは

大阪維新の会 大阪府議会議員 **永藤英機事務所** まで
〒590-0971 堺市堺区栄橋町1-7-3 栄橋ビル4階
TEL (072) 228-3331 FAX (072) 344-5676
ホームページ <http://nagafujihideki.com> E-Mail: info@nagafujihideki.com